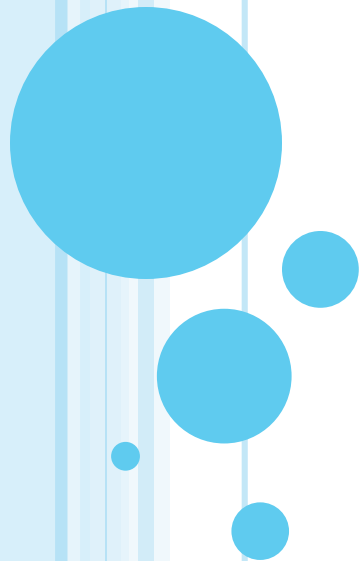


プロジェクト課題No.4 「下真山地区における農地整備事業を 契機とした地域農業の発展」



1. 課題の計画について

計画期間

令和3年度～令和4年度

対象者

大崎市岩出山下真山地区

担当者一員

○石川亜矢子 佐藤昌幸 漆山喜信 門脇正好



2. 課題の背景① 普及センターの目指すもの

- 中山間地域の振興
- 担い手の世代交代
- 収益性を確保した経営体の育成

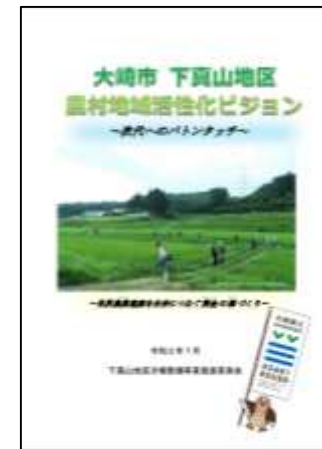
- 農地整備事業を活用した**効率的**な営農の推進
- **若手担い手**を中心とした経営体づくり。
- **園芸振興**による収益性の確保

• **モデル事例**として中山間地域をはじめ、他地域でも波及が見込める!

2. 課題の背景② 農地整備事業

- 導入予定事業は農業競争力強化農地整備事業

- 担い手への農地集積を80%に集積
- 3経営体程度の担い手（経営体）の絞り込み
- 高収益作物（主に園芸品目）の導入が必要です。



3. 課題の目標

- 担い手への集積と集約化へ集落の話し合いが進み、営農ビジョン実現の見通しが立つ
- 高収益作物が選定され栽培技術習得がはかられる

○定性的目標

新たな地域営農体制が構築される

(担い手の明確化, 法人化, 高収益作物への取組)

○定量的目標

法人設立数

令和2年度
1 経営体



令和3年度
2 経営体



令和4年度
3 経営体



4. 今年度の活動内容

① 第1回法人化研修会の実施



農業経営における法人化の概要を普及センターから説明。



出席者から、活発な質疑。
小坪地区の担い手が法人化を進める契機に



4. 今年度の活動内容

②大崎市役所や農業農村整備部との連携



5/31 住民説明会



6/11 推進委員会 役員会

▶ 事前に協議内容を関係機関(大崎市, 県農業農村整備部, 県農業振興部)で共有し, 地域での話し合いをすすめる下地を作った。

4. 今年度の活動内容

③担い手候補への個別巡回



大崎市役所とともに、定期的に個別巡回
農地集積や法人設立への意向確認を行う。

▶ これからの営農を担う現役世代から収益性の高い経営体づくりについて前向きな意見が多く聞かれた。

4. 今年度の活動内容

③-2 担い手候補の選定



8/26推進員会役員と担い手候補向けの研修・意見交換会

▶ 地区内の担い手の早期絞り込みや法人化の適切なタイミング等についての意見交換があった。

4. 今年度の活動内容

④高収益作物への支援



網袋で被覆



キュアリング中の果実

またキュアリング処理（糖化を進める）を行い，食味試験を実施。

▶ 結果を対象者へフィードバック。

⇒販売先(藤崎)の紹介と商談。9月上旬出荷！
バリューチェーン・マーケットインを意識した
生産への取り組みを支援！

4. 年度前半の活動成果

- ①事業の要件や法人化等の経営体づくりについて、地元への理解が進み、世代交代の意識が高まる。
- ②園芸品目拡大は将来的に収益性を確保する方策として、また販路を拡大したことにより、さらなる取組拡大へ機運が高まった。

※関係機関(大崎市役所, 岩出山支所, 県農業農村整備部)との連携が深まり推進体制が強化された。

5. 今後の対応について

- ①担い手育成：地域の合意形成。専門家派遣。
- ②高収益作物：カボチャ・ハクサイ等の計画づくり。
- ③鳥獣害対策：集落ぐるみの対策に向けた勉強会。
- ④土壌調査：土壌タイプ診断。

- 農地整備事業を活用した**効率的**な営農の推進
- **若手担い手**を中心とした経営体づくり
- **園芸振興**による収益性の確保

- 中山間地域をはじめ、他地域でも波及が見込める
モデル事例づくりを進めていきます！